

まつもと じゅん
松本純

中野区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治版**

平成18年10月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



10月号
2006年
No.44

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

安倍内閣が、麻生外相留任でスタートしました

私は「自民党副幹事長」として、改革を継続します!

初めての戦後生まれの首相をトップとする安倍晋三内閣がスタートしました。その顔ぶれを見て、私は小泉純一郎前首相が強大な抵抗勢力を排して、明確な道筋をつけた構造改革をやり遂げようという安倍さんの決意を感じました。そのうえで、新内閣は教育改革、再チャレンジ、拉致問題の解決という“安倍カラー”も発信しています。



撮影 松本 純

総裁選で私が支持した麻生太郎さんは外務大臣に留任しました。小泉内閣の閣僚では唯一の留任です。

北朝鮮のミサイル発射に対する国連の制裁決議では、麻生さんが「安倍さんが官房長官でよかった」といえば、安倍さんが「麻生さんが外務大臣だからできた」という強い信頼関係を築きました。新内閣でも2人は強力なリーダーシップを発揮するでしょう。

それにしても総裁選での麻生さんは、意外な(?)な人気でした。「演説は一番おもしろい」といわれ、「知れば知るほど好きになる」と書かれた看板を持つ追っかけの青年まで現れました。麻生さん自身「新しい麻生太郎を見つけた感じ」とびっくりするほどでした。大先輩には失礼ですが、総裁選を戦い抜いた麻生さんに、私は一皮むけた国民的政治家を感じています。

神奈川2区選出の菅義偉さんが総務大臣として初入閣したのもうれしいことです。横浜市議員としても国会議員としても先輩の菅さんとは、いつも地元の問題で協力してきました。総務省は国と地方に関わる問題も担当する役所ですから、今後も地方自治、地方政治、そして地域の活力アップに協力して取り組みたいと思います。

さて、私には「自民党副幹事長」の役職が与えられました。総務大臣政務官、自民党国会対策副委員長に続いての役職で、自民党執行部の一翼を担うその重責を実感しています。戦いが終われば、与えられた職務に集中する—これが私の今の心境です。さっそく来年春の統一地方選挙、そして“天下分け目の決戦”といわれる夏の参議院選挙に向けて走り出しました。

私たち「安倍世代」が政治を変えます! 苦しかった落選の時期を経て、平成15年の総選挙で国政に再チャレンジしたとき、私はこのスローガンを掲げました。安倍内閣の前には、教育改革やアジア外交などの難問が待ち構えています。私は党務を通じて、「改革のたいまつ」を受け継いだ安倍さんを支えていきます。

松本議員の国会レポート③④

平成18年

【8月25日(金)】

- 午前10時30分 ●総務省情報通信政策局説明
- 午前11時 ●厚生労働省説明
- 午前11時30分 ●消防庁説明
- 正午 ●首都圏整備委員会
- 午後2時 ●警察庁説明
- 午後2時30分 ●国土交通省港湾局説明
- 午後3時 ●国土交通省鉄道局説明
- 午後8時 ●神奈川県薬剤師連盟勉強会

【8月28日(月)】

- 午前10時 ●横浜国道事務所訪問
- 午後4時30分 ●国土交通省道路局説明
- 午後5時 ●外務省官房審議官説明
- 午後5時30分 ●鴻池祥肇政経セミナー

【9月12日(火)】

- 午前7時45分 ●米国メルク社主催の朝食会
- 午後0時30分 ●長野県薬剤師連盟との懇談
- 午後1時30分 ●総裁選で日本テレビ取材
- 午後3時 ●総裁選でテレビ朝日取材
- 午後4時30分 ●麻生太郎選挙対策本部会議
- 午後6時 ●鈴木俊一君を激励する会
- 午後7時30分 ●麻生太郎選挙対策本部意見交換会

平成19年度予算概算要求に関する各省の説明が連日続いています。この日の警察庁の説明によると、刑法犯の認知件数は3年連続して減少している一方で、子供が被害者となる凶悪事件が多発しているとのことです。その対策として、子供を守る防犯ボランティア支援事業推進や地域防犯強化のための小型パトカー増強の予算を新たに要求しています。警察官の増員は、全国で3000人を目指すそうです。

八幡橋周辺(磯子区)の交通渋滞は、経済的なロスだけでなく、周辺にお住まいの方たちの健康被害が憂慮されています。その渋滞解消のため、国道357号線の早期整備が求められていますが、この日は関係者がそろって横浜国道事務所を訪れました。根岸地区連合町内会長の佐藤正雄さんと根岸町自治会長の久保田夫さんが大寺伸幸所長に「国道357号線早期着工についての要望」を手渡しました。

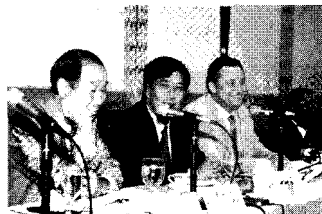
わが国の女性の子宮頸がんの年間罹患数は約7000人、亡くなる人は約2400人といわれます。その予防ワクチンは、米国では9歳から26歳の女性を対象に半年間で3回の注射が行われるなど普及しており、メキシコ、オーストラリア、カナダでも承認済みです。わが国ではその安全性や有効性を確かめる臨床試験が始まったばかりで、この朝の勉強会には、早期承認を求める医療関係者や国会議員が集まりました。



▲8/28 国道357号早期着工陳情/横浜国道事務所



▲9/3 村上健司県会議員が講演の横浜阿ヶヶ池弁天講にて(箱根芦の湯)



▲9/12 ガンで苦しむ人々を救うために(米国メルク社主催朝食会)



▲9/24 富岡八幡宮秋季大祭式典にて(富岡八幡宮)

永田町日記 NHK日曜討論に出演 長〜ゆ、緊張の1時間でした

自民党総裁選終盤の9月10日、NHKの「日曜討論」は、3候補の応援団の激突でした。安倍陣営から甘利明さん、谷垣陣営からは野田毅さん、そして麻生陣営は私。前夜から麻生さんの総裁選での発言の確認などで一睡もしないまま、いざ本番！ 自分のことならアドリブでも対応できるのですが、麻生さんの考えを誤解されることのないよう忠実に伝えなければならぬのです。しかも対戦相手は、いずれも閣僚経験者の先輩方。いや緊張したこと、長かったこと。結果の判定は、ご覧になった皆さんにおまかせしますが、麻生さん本人からは「ご苦労さん。後半はよかったぞ！」のメール。えっ、後半？ ということは前半は…。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に